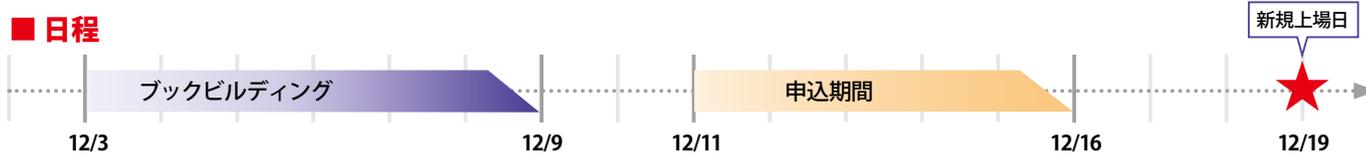


IPO銘柄 足利ホールディングス (7167・東証上場部未定)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
7167	100 株	公募: 5,500 万株 売出: 0 万株 (OA825 万株)	400 円 ~ 420 円 (7.8 倍)	野村証券



栃木県地盤の地銀グループ持株会社が再上場

■ 事業内容

一時国有化された足利銀行の受け皿として設立された銀行持株会社。銀行業務では預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、為替業務、信託業務、証券投資信託等の窓口販売業務などを展開。栃木県を主要な営業基盤とし、それに準ずる重点地域として群馬県、茨城県、埼玉県などでも事業を展開する。足利銀行では本店のほかに152店の支店・出張所を持つ。信用保証業務の足利信用保証、調査・コンサルティング業務のあしぎん総合研究所、クレジットカード業務のあしぎんカードも保有する。14年3期第2四半期累計(13年4~9月)の経常収益の内訳は資金運用収益が63.1%、役務取引等収益が18.6%、その他業務収益が5.5%、その他経常収益が12.8%となっている。

■ 特徴

明治28年創業の足利銀行は、あしぎんフィナンシャルグループへの再編を経て03年12月に一時国有化。04年1月に東証1部市場を上場廃止となった。06年3月に更生手続きを終結。野村フィナンシャル・パートナーズを中心とする企業連合が受け皿となり08年4月に足利ホールディングスが設立され、再上場に至った。

アナリストコメント

■ 定量分析

14年3月期の連結経常利益予想は前期比28.3%増の240億円を計画する。足元の業績は地域経済活性化による恩恵もあって堅調に推移。住宅ローンや中小企業を中心とした事業性融資に積極的に取り組んできた成果も表面化している。

■ 定性分析

約10年ぶりの再上場。地方銀行がベースであり、成長性などへの期待は乏しいものの、株式市場のみならず社会的な知名度は非常に高い。通常のIPOとは違った層の投資家からも注目を集めそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は265億円。東証1部直接上場案件としては小型の部類に入り、需給面への不安は大きくない。ただ、IPOマーケットでは再上場案件の人气が低く、初値買いが限定される傾向がある。(小泉健太)

■ 類似企業

足利ホールディングス(7167・東証上場部未定)	予想PER7.8倍 (仮条件上限)
新生銀行(8303・東証1部)	予想PER14.0倍
群馬銀行(8334・東証1部)	予想PER14.3倍

■ 引受証券

野村証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SMBC日興証券、みずほ証券、大和証券、SBI証券、東海東京証券、マネックス証券、丸三証券、水戸証券、メリルリンチ日本証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年3月期(実績)	101,268	▲3.2	17,201	9.1	17,170	7.4	42.6	—
13年3月期(実績)	98,389	▲2.8	18,697	8.7	15,405	▲10.3	36.1	—
14年3月期(会社予想)	102,000	3.6	24,000	28.3	20,000	29.8	53.8	4.0

※ 13年10月に株式分割(1株→100株)を実施。12年3月期および13年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年3月期	2,700,000	5,353,772	256,770	105,010	42.6	4.8	6.9
13年3月期	2,700,000	5,434,144	279,343	105,010	36.1	5.1	5.7

※ 12年3月期および13年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	野村フィナンシャル・パートナーズ	122,900,000	44.63
2	足利ネクスト投資事業有限責任組合	53,000,000	19.24
3	ジャフコ・スーパーV3共有投資事業 有限責任組合	15,000,000	5.44
3	日本興亜損害保険	15,000,000	5.44
3	三井住友海上火災保険	15,000,000	5.44
6	全国共済農業共同組合連合会	10,000,000	3.63
7	日本生命保険相互会社	5,000,000	1.81
8	朝日火災海上保険	4,000,400	1.45
9	セブン銀行	4,000,000	1.45
9	損害保険ジャパン	4,000,000	1.45
9	シンプレクス・プライベート・エク イティ2号投資事業有限責任組合	4,000,000	1.45

経営陣

役職	氏名
取締役兼代表執行役社長 指名委員会 会委員長 報酬委員会委員長	藤澤 智
取締役兼執行役監査部長	大平 弘
取締役 監査委員会委員	小野 訓啓
社外取締役 指名委員会委員 報酬 委員会委員	高木 新二郎
社外取締役 監査委員会委員長	甲良 好夫
社外取締役 指名委員会委員 報酬 委員会委員 監査委員会委員	板橋 敏雄
社外取締役	福井 祥二
執行役 経営企画部長	松下 正直
執行役 経営管理部長	加藤 潔

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載していません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会